

序

職業能力開発では、関連の訓練システムの評価や情報ニーズの把握のために、意識調査を行うことが多い。調査データは、その後の職業訓練の有り様を検討するための資料として用いるわけであるが、そのような資料は、できるだけデータの特徴がとらえやすく、また見やすく表示されたものであることが望まれる。

本報でのべる「図式化」は、最近重視されているデータの表示法の一つである。そして、若干の図式化の事例を報告することにより、職業訓練における「図式化」の有用性を示唆しようとするものである。

この報告書が、各訓練施設において、職業能力開発にかかわるデータ処理法をご検討されるにあたり、その一助となることを希望してやまない。

昭和63年11月

職業訓練研究センター
所長 多賀谷敏夫

訓研調査研究資料 第90号

教育訓練にかかわる意識調査
データの図式化について

発行 1988年11月

発行者 職業訓練研究センター

所長 多賀谷 敏夫

〒229 神奈川県相模原市相原1960

電話 0427-61-9911 (代)

印刷 (株) オーム

東京都渋谷区南平台2-12 南平台久保ビル904

電話 03-780-0701